

あつま

生涯学習だより

主な記事

- ・家庭教育ナビゲーター研修会開催
- ・ライブラリーコンサート開催
- ・特集 厚真町の遺跡・文化財
- ・町内3中学生全国大会で健闘
- ・厚真町スピードスケート記録会
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動報告

家庭教育ナビゲーター研修会開催

2月7日、8日の2日間、日ごろから家庭教育支援に関わる方を対象とした研修会を実施しました。研修会では、コミュニケーション・ナビゲーターの姉帯美和子^{あねたい}さんを講師に招き、自分も相手も大切に
するアサーティブネスという考え方に基づいたコミュニケーションの取り方について、演習を行いました。参加者の皆さんは、子育て中の保護者の方や子どもたちの活動を支援する中で、相手の考え方や価値観を受け止めた上で、自分の考えを分かりやすく伝えることの大切さを学ぶことができました。

終了後のアンケートには、「日常で生かせそうな家庭教育支援のコツがいっぱいあり、実践していきたい。」「体験型の演習で楽しみながら参加できた。」といった感想が挙げられていました。



コミュニケーションナビゲーター
姉帯 美和子さん



演習の様子

【家庭教育ナビゲーターとは？】

北海道教育委員会が推進する、家庭教育『まなびカフェ』事業の一環で、地域のさまざまな場面で、保護者同士が気軽に子育ての悩みなどを話したり、交流や学び合いができるようサポートする役割のことです。だれもが話しやすい雰囲気をつくりながら、交流や語り合いを促していく場や、きっかけをつくる人となることが期待されています。



本とピアノの世界を堪能

ライブラリーコンサート開催

1月13日、青少年センター図書室絵本コーナーで「ライブラリーコンサート」が開催されました。

例年11月に開催している「図書フェスティバル」を今年度はコンサートとして冬に特別開催。音楽と本とのコラボレーションを楽しんでもらおうと企画されました。

当日は、地域おこし協力隊の小原えりかさんによるピアノ演奏に合わせた大型絵本「はらぺこあおむし」の読み聞かせや、図書司書手作りの紙芝居「メリーさんのひつじ」、ベストセラー小説「蜜蜂と遠雷」の作中曲のピアノ生演奏など多彩なプログラムが行われました。

会場には親子連れや児童など約45人が訪れ、ピアノの温かい音色に耳をすませました。時には手や体でリズムを取りながら楽しむ子どもたちの姿が印象的なコンサートでした。

